

令和2年度 熊谷市立大麻生中学校グランドデザイン



学校教育目標

訪れる郷土大麻生に学ぶ 埼玉県一の中学生



自ら学ぶ生徒

訪れる郷土大麻生に学ぶ
埼玉県一の中学生

思いやりのある生徒

たくましい生徒

◎ 目指す生徒像 ◎ 【]内の数字は生徒アンケート等の目標値

自ら学ぶ生徒(知)

○「ねらい」が明確で真剣に取り組む授業

【90%】

○英語「ラウンドシステム」の考え方(いわゆるアクティブ・ラーニング)で主体的に対話的なよくわかる授業

【90%】

○「自学」を進めより深い学びの充実

【75%】

- ・自主学習ノート・学びの時間
- ・放課後学習・くまなびスクール

○「くまがやラグビー・オリパラプロジェクト」で学力を伸ばす教育活動の充実

【70%】

※埼玉県学力・学習状況調査「伸びた生徒の割合」から



思いやりのある生徒(徳)

○道徳教育の充実

- ・道徳科「見える化」の推進 【92%】
- ・時・場・礼の推進 【90%】

○人権感覚を育む教育活動の推進

- ・人権旬間の充実(4月/12月)
- ・いじめ撲滅の推進
- ・交流を通したインクルーシブ教育の充実

○家庭・地域と連携した豊かな心の育成

- ・『4つの実践【92%】』
- ・『3減運動【80%】』の推進
- ・「保護者のスマホ『4つの実践』」
【我が家ルール提出100%】
- ・小中連携の充実

○地域活動への参加と協力 【93%】



たくましい生徒(体)

○体育活動の充実

【90%】

- ・運動の楽しさを味わい体力向上する授業や部活動
- ・新体力テストの充実【県平均超80%】
- ・生徒自らの手で造り上げる体育行事

○健康・安全教育の推進

【92%】

- ・う歯〇の実現 【100%】
- ・生活習慣改善HQCシートで生活向上 【保護者コメント100%】
- ・「暑さ対策」地域へ発信!中学性サポーター事業の充実
- ・性教育・情報モラル教育・小中合同防災訓練等

○自らのキャリアを育てる教育活動の充実 【85%】



学校研究課題:「互いの考えを理解し、伝え合える生徒の育成」

～新学習指導要領の全面実施に向け、言語活動を充実させ、伝え合う力を育む学習指導～

学校運営協議会

- 本校教育の方針・活動の説明と意見の反映
- 教育活動の見守り
- 学校評価による見届けと改善

◎ 目指す学校像(ミッション) ◎

埼玉県一の生徒の夢の実現に向けて、知・徳・体のバランスのとれた学力を育む学校

- 生徒一人一人が唯一の埼玉県一の夢の実現に向けて歩む学校
- 教職員が、生徒一人一人のために磨き合い高め合う学校
- 家庭・地域に信頼される学校

学校評価

- 目標の設定による教育活動の推進
- 生徒・保護者・地域の方へのアンケートの実施
- ニーズの的確な把握と改善



- 熊谷の子どもたちは、これができる!
(大人が手本となって)
『4つの実践』と『3減運動』
「保護者のスマホ『4つの実践』」
- 「くまがやラグビー・オリパラプロジェクト」で「学力日本一」!
- 『スマート使い方宣言』



◎ 目指す教師像 ◎

○情熱と使命感にあふれ、信頼される教師 は々非々で

- 「すずめの学校」と「めだかの学校」とのバランスを!
- ・誰にもわかる授業をし、学力をつけています。
 - ・徹底して「かまって」あげます。
 - ・いざという時全員で動きます。
 - ・1秒でも早くプロの手に渡します。
 - ・報告・連絡・相談・見届けを確実に行います。